TOYOTOMI

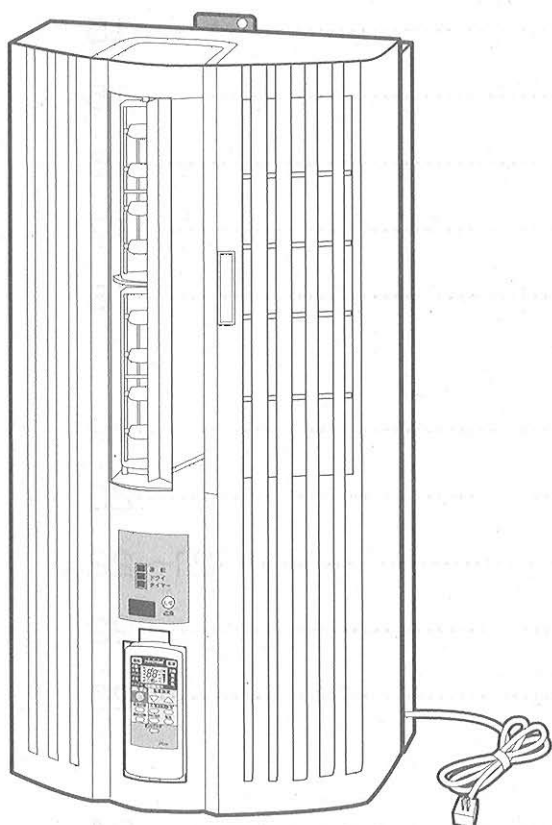
上手に使って上手に節電

トヨトミ ルームエアコン

型式 TIW-A16F

ティ アイ ダブル エー エフ

（窓用タテ形・冷房 センサードライタイプ）

取扱説明書

このたびは本品をお買上げいただきましてまことにありがとうございます。お取扱いのまえに必ずこの取扱説明書を読んで正しいご使用法でご愛用くださいますようお願い申しあげます。

■**この取扱説明書は、保証書及び別冊の工事説明書と共に大切に保管しておいてください。**

■**まちがった使用をされますと、機能を充分に発揮しなかったり、故障や思わぬ事故・危険を招くことがあります。**

この製品には、オゾン層を破壊しない新冷媒HFC(R410A)を使用しています。

このルームエアコンは、一般家庭の人を対象とした空調を目的としたものです。
食品・動植物・精密機器・美術品・医薬品等の保存など特殊用途には使用しないでください。また、能力以上の負荷で使用しないでください。

W04-3

7314000710

株式会社 トヨトミ

目次

安全上のご注意（よく読んで必ずお守りください）

●ここに示した事項は、⚠警告、⚠注意に区分しています。
いずれも安全に関する重要な内容を記載してありますので、必ず守ってください。

警告（WARNING）	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きいもの。
	取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険が想定される場合。および物的損害のみの発生の可能性があるもの。

●説明文の お願い 事項は、本機を誤りなく使用していただくための注意事項が記載されておりますので、必ずお守りください。

絵表示については次のような意味があります。

 一般的な禁止 必ずおこなうこと 電源プラグを抜く 分解禁止 アース

取付け上の注意事項

⚠警 告（WARNING）

- **取付けは、お買上げの販売店または、専門業者に依頼する。**
  ご自分で取付け工事をされ、不備があると水漏れや感電・火災の原因になります。
- **電気工事が必要な場合は、お買上げの販売店又は専門業者に依頼する。**
  配線等に不備があると漏電や火災の原因になります。
- **取付けは、重量に耐える所に、取付け工事説明書に従って確実におこなう。**
  取付けが不完全な場合は、水漏れ、感電、火災、エアコン落下によるケガの原因になります。
- **取付けは、必ず附属の「標準取付け枠」を使って正しく取付ける。**
  取付け枠や取付け方法に不備があるとエアコン落下によるケガの原因になります。

指示

- **アースを確実におこなう。**
  アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。
  アースが不完全な場合は、感電の原因になることがあります。

アース

⚠注 意（CAUTION）

- **設置場所によっては漏電しゃ断器の取付けが必要。**
  お買上げの販売店又は専門業者に依頼してください。
  漏電しゃ断器が取付けられていないと感電の原因になることがあります。

指示

- **可燃性ガスの漏れるおそれのある場所への設置はおこなわない。**
  万一ガスが漏れてエアコンの周囲にたまると、発火の原因になることがあります。

禁止

移設・修理時の注意事項

⚠警告（WARNING）

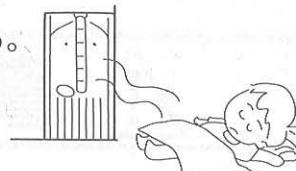
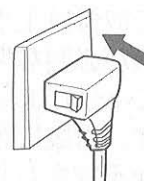
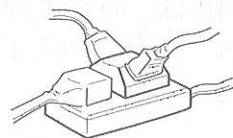
●**修理は、お買上げの販売店または、別紙の お客様相談窓口一覧 に相談する。**
ご自分で修理をされ、不備があると感電・火災等の原因になります。

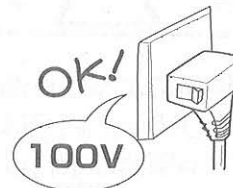
●**エアコンを移動・再設置する場合は、お買上げの販売店または、別紙の お客様相談窓口一覧 に相談する。**
ご自分で移動・再設置され、取付け不備があるとエアコンの落下・感電・火災等の原因になります。

指示

使用上の注意事項

⚠警告（WARNING）

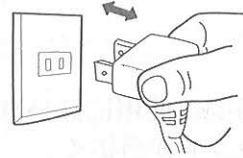
●**長時間冷風を身体に直接当てたり、冷し過ぎないようにする。**
体調悪化・健康障害の原因になります。

●**電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように刃の根元まで確実に差し込む。**
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。

●**電源コードは、途中で接続したり延長コードの使用・他の電気器具とのタコ足配線をしない。**
感電や発熱・火災の原因になります。

●**電源コードは、破損させたり、加工しない。**
感電・火災の原因になります。電源コードは、束ねたり重いものをのせたり、加熱したり、引っ張ったりすると破損の原因になります。

●**電源は100Vを使用する。**
100V以外の電源を使うと、電気部品が過熱したり、燃焼する原因になることがあります。

●**異常時（こげくさい等）は、運転を停止して電源プラグを抜き、お買上げの販売店または、別紙の お客様相談窓口一覧 に相談する。**
異常なまま運転を続けると故障や感電・火災等の原因になります。

使用上の注意事項

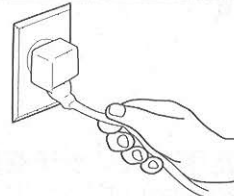
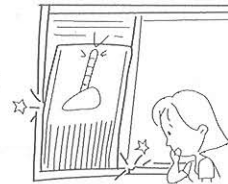
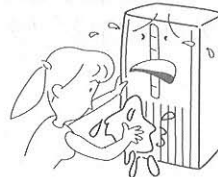
警告（WARNING）

- **空気の吹出口や吸込口に指や棒等を入れない。**
  内部でファンが高速回転しておりますのでけがの原因になります。

- **電源プラグの抜き差しによりエアコンの運転や停止をしない。**
  感電や火災の原因になります。

- **安全器のヒューズ代わりに針金や銅線などを使わない。**
  故障や火災の原因になります。

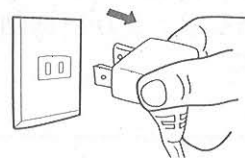
- **落雷のおそれがあるときは、運転を停止し、電源プラグも抜く。**
  落雷の程度によっては、故障の原因になります。

注意（CAUTION）

- **電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らずプラグを持っておこなう。**
  コードを引っ張って抜くとコードの内部が断線して発熱・発火の原因になることがあります。

- **長期使用して傷んだ取付け枠は使用しない。**
  傷んだ状態で放置するとエアコンの落下につながり、けがなどの原因になることがあります。

- **エアコンを水洗いしない。**
  感電の原因になることがあります。

- **動植物に直接風があたる場所には設置しない。**
  動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。

⚠注意（CAUTION）

使用上の注意事項

- **掃除をするときは必ず運転スイッチを「切」にし、電源プラグも抜く。**
内部でファンが高速回転しておりますので、けがの原因になることがあります。

電源プラグを抜く

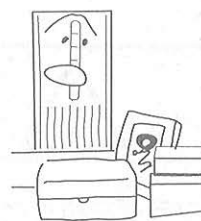
- **長時間ご使用にならない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。**
ほこりがたまって発熱・発火の原因になることがあります。

電源プラグを抜く

- **エアコンの上に乗ったり、物をのせたりしない。**
落下・転倒などによりけがの原因になることがあります。

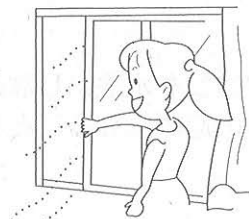
禁止

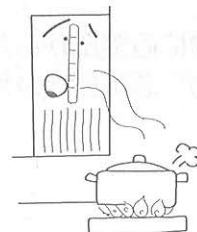
- **エアコンは、一般家庭の人を対象とした空調を目的としたものですので、食品・動植物・精密機器・美術品・医薬品等の保存など特殊用途には使用しない。**
エアコン自体並びにこれらの品質低下の原因になることがあります。

禁止

- **濡れた手でスイッチを操作しない。**
感電の原因になることがあります。

禁止

- **燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気する。**
換気が不充分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。

確認

- **エアコンの風が直接あたる所に燃焼器具を置かない。**
燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。

禁止

⚠ 注意（CAUTION）

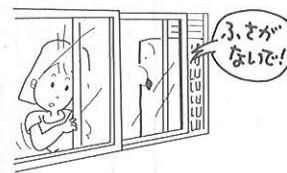
使用上の注意事項

●エアコンの上に花瓶など水の入った容器などをのせない。
落下による破損や倒れて水がこぼれると、内部に浸水して電気絶縁が劣化し、感電の原因になることがあります。

●冷房運転時、窓や戸を開放した状態などで（部屋の湿度が80%を超えたまま）長時間運転したり、上下風向板を下向きにしたままや、吸込口・吹出口をふさぐようにして長時間運転しない。
上下風向板に露がつき、ときには露が落ち、家財などを濡らす原因になることがあります。

●能力以上の負荷（冷房能力以上の広い部屋、多勢の人が居る）で使用しない。
設定温度に達しないことや、露が落ち、家財などを濡らす原因になることがあります。

●洗浄スプレーは使用しない。
市販の洗浄剤などを使用しますと、樹脂部品の割れや排水経路の詰まりに至ることがあり、水たれや感電の原因にもなります。

●運転中は、エアコン背面の窓ガラスや網戸を必ず開ける。
閉めたまま運転すると、温風で窓ガラス破損の原因になります。また、室外側の吸込口や吹出口が一部でもふさがれていると機械の保護のため冷風が出なくなることがあります。

●雨降りや風の強い時は、運転を停止して窓を閉める。
窓を開けたまま運転すると本体内部や室内に雨が浸水して内部部品や家財等を濡らす原因になることがあります。

●取り外す時は、傾けないように注意する。
内部にたまっている水が滴下して家財等を濡らす原因になることがあります。

本体

⚠ 注意

禁止　水抜ゴム栓は、通常の使用では外さない。

本体表示部

CENTER LOUVER
TIW-A16F
運転
ドライ
タイマー
入/切
応急

運転ランプ
（運転中に点灯します。）

ドライランプ
（ドライ運転中に点灯します。）

タイマーランプ
（タイマー運転中に点灯します。）

受信部
（リモコンからの信号を受信します。）

表示ランプ
（エアコンの運転状態及びエラーの表示をします。）

応急スイッチ
（電池切れなどで、リモコンが使えない時に利用する応急スイッチです。押すと自動運転で運転します。）

リモコン

運転／停止ボタン
（押すと「入」、もう一度押すと「切」）

風速切替ボタン
（風速の種類を選びます。）

運転切替ボタン
（運転の種類を選びます。）

おやすみボタン
（おやすみ予約の時間を設定します。）

リモコン液晶表示部
（運転モード、風速、設定温度、タイマー時間を表示します。）

温度設定ボタン
（室温を設定します。）

入タイマーボタン
（入タイマー予約の時間を選択します。）

切タイマーボタン
（切タイマー予約の時間を選択します。）

取消ボタン
（タイマー予約を取消します。）

リセットボタン
（リモコンの設定内容をリセットします。）
（※先の細いピンなどで押してください。）

予約／確認ボタン
（選択した入、切タイマー予約の時間を送信します。又、送信したタイマー予約の内容を確認できます。）

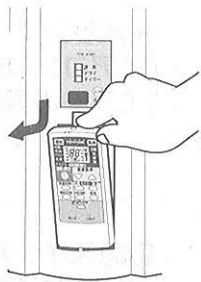
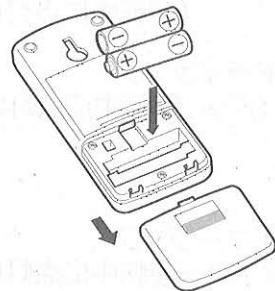
リモコン使用上の注意

リモコンの「運転／停止」ボタンで運転を停止させて、またすぐに（3分以内）「運転／停止」ボタンを押しても運転しません。（ただし各ランプは点灯します。）

これは機械を保護するためで、3分たてば運転を開始します。尚、室温調節のセット内容を3分以内に切替えた場合でも同様です。又、むやみに電源プラグの抜き差しで、運転や停止をさせないでください。頻繁にこれを繰返すと故障の原因になります。

運転前の準備と確認

リモコンの準備（初めてご使用になる前に）

①リモコンの上側の
くぼみに指を入れ、
手前にリモコンを
取り出します。

②リモコンの裏ぶたを
下に引いて取りはずし、
⊕ ⊖ を間違えない
ように、乾電池を
入れてください。

お願い

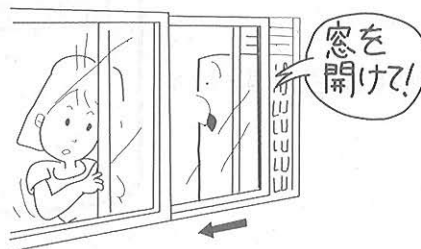
★リモコンはていねいに扱ってください。落としたり水がかかったりすると、送信できなくなることがあります。
★リモコンの受信距離は正面で約7mです。室内に電子点灯形の照明器具がある場合は、受信距離が短くなることがあります。
★リモコン操作をしても作動しない場合、又は液晶表示が出ていても作動しない場合は新しいアルカリ乾電池に2本とも交換してください。このとき動作が正常でない場合は、乾電池を抜き取り5秒以上経過してから、再度セットし直してください。
★乾電池の寿命は通常の使い方で約1年です。ただし、乾電池の「使用推奨期限」に近いものは、乾電池の交換が早くなります。
★乾電池を誤って使うと、液漏れや破裂の危険があります。乾電池の注意文をよく読み次の点に特に注意してご使用ください。
万一液漏れしたときは、よく拭き取ってから、新しい乾電池を入れてください。
- 新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。
- 長期間（1ヵ月以上）使用しないときは、乾電池を取り出しておく。

窓や網戸を完全に開けます。

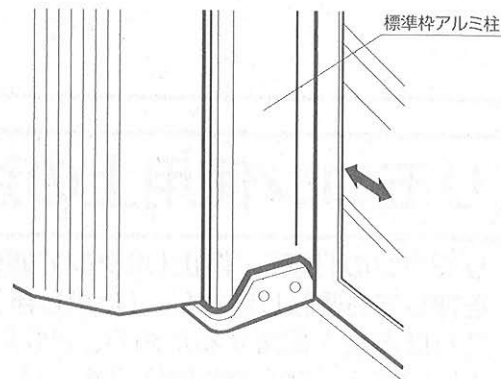
★窓を開けるのは室外側への放熱のためです。

①窓や網戸を完全に開けてください。

②窓や網戸を標準枠アルミ柱まで
ゆっくり閉めてください。

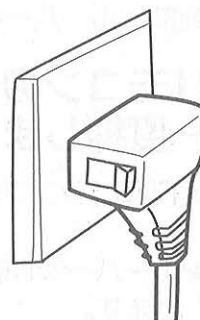
★窓サッシ固定用の鍵を使用する場合は
市販の鍵を購入してください。

お願い

★外出されるときは運転を停止して窓を閉め、窓自体の鍵をかけてください。
★雨風の強い時は、運転を停止して窓を閉めてください。
★エアコン使用時には、窓やサッシに取り付けたパッキン類が一部でも室外側の排熱吹出し口をふさいでいないか確認してください。
充分な能力が得られなくなります。

運転のしかた （運転するときは、必ずエアコン背面の窓や網戸を完全に開けてください。）

電源プラグをコンセントに差し込みます。

●ゆるみのないようしっかりと差し込んでください。

⚠警告

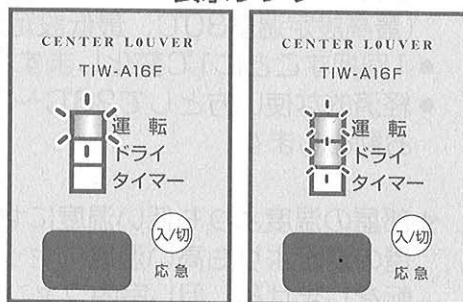
電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように刃の根元まで確実に差し込む。
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。

自動運転

自動運転とは…運転を開始したときの室温によって自動で「冷房」「ドライ」「送風」が選択される運転モードです。

※自動運転モードでは、リモコン液晶内に温度表示はありません。
※風速設定は自動で固定されます。
※運転前にルーバーを開けてください。
※自動運転中、運転の状態や温度設定がお好みに合わない時は、その他の運転モードでお好みに合った運転を行ってください。

1 リモコンの「運転／停止」ボタンを一度押します。

●**「運転」**ランプが**「点灯」**します。
●運転モード、風速設定、表示ランプは、運転開始時の部屋の温度に応じて**〔表-1〕**のように自動的に設定されます。
（但しリモコンの液晶表示は変わりません。）

表示ランプ

冷房・送風選択時

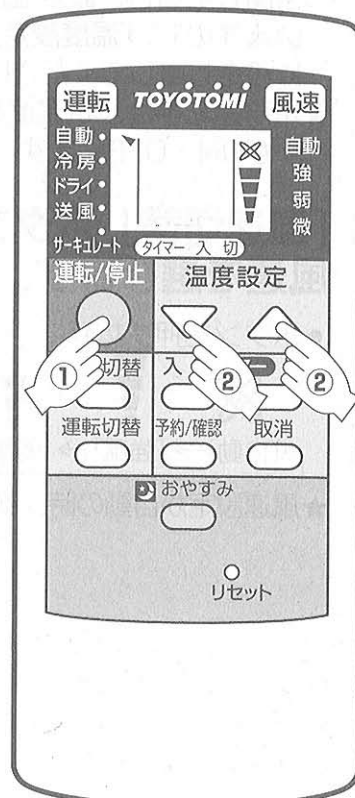
ドライ選択時

〔表-1〕

運転開始時の部屋の温度	設定温度	運転モード	風速設定	表示ランプ
26℃以上	26℃	冷房	自動	運転
21℃以上、26℃未満	24℃	ドライ	自動	運転＋ドライ
21℃未満	—	送風	微風	運転

★選択された運転モード及び風速設定は室温が変化しても変わりません。
★ドライが選択された場合は、温度によってすぐには運転しないことがあります。
★自動運転で充分な冷房効果が得られない場合は、**「運転切替」**ボタンを押して、冷房運転（強風）に変更してください。
★ルーバーを開けていない場合、露がつき、水たれの原因になります。

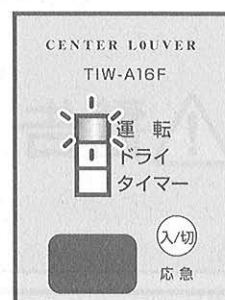
2「温度設定」の「▽」又は、「△」ボタンを押します。

●現在の設定温度より高め3℃、低め3℃まで調節が可能です。
●**「温度設定」**ボタン「△」で高く、「▽」で低く、変更できます。1回押すごとに1℃変化します。
（運転を停止すると、この調節機能は解除されます）
★自動運転では、設定温度が表示されません。"ピピッ"という受信音で変更したことを確認してください。
★設定温度を維持する為コンプレッサーがON・OFFします。

冷房運転

※運転前にルーバーを開けてください。

1 リモコンの「運転／停止」ボタンを一度押します。

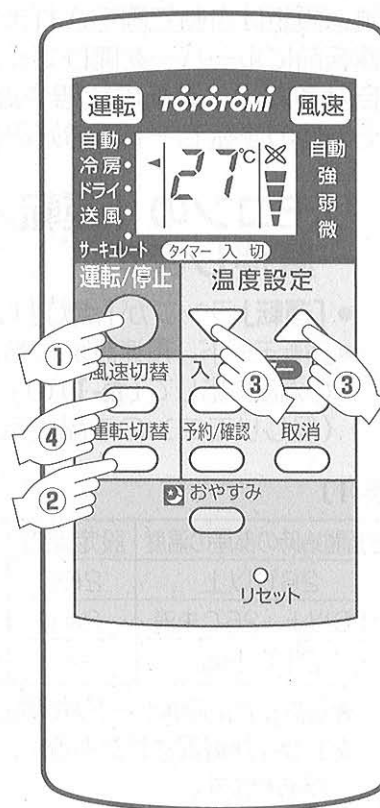
- 「運転」ランプが「点灯」します。

★ルーバーを開けないと、露がつき、水たれの原因になります。

2 「運転切替」ボタンを押して、「冷房」にセットします。

- リモコンの液晶表示部に運転モード、風速設定、設定温度が表示されます。

3 「温度設定」の「▽」又は、「△」ボタンを押します。

- お好みの温度に設定します。（最高設定温度30℃、最低設定温度16℃までです。）
- 1回押すごとに1℃変化します。
- 経済的な使い方として26℃～28℃に設定することをお勧めします。

★部屋の温度よりも低い温度にセットしてください。部屋の温度よりも高い温度にセットした場合は、冷房運転をしません。但し室内ファンは連続運転をします。
★リモコンの「運転／停止」ボタンにより再度冷房運転を再開した場合、設定温度は前回設定した温度になっていますので、「温度設定」ボタンを押して、適切な温度に設定し直してください。
★冷房運転中は設定温度を維持するためにコンプレッサーがON・OFFします。

4 「風速切替」ボタンを押して風速を選びます。

- ボタンを押すたびに

→［自動］→［強風］→［弱風］→［微風］┐ と表示が変わります。

★風速設定が自動の時、風速の切替えは自動的に行います。

センサードライ運転

※運転前にルーバーを開けてください。

1 リモコンの「運転／停止」ボタンを一度押します。

- 「運転」ランプが「点灯」します。

★ルーバーを開けないと、露がつき、水たれの原因になります。

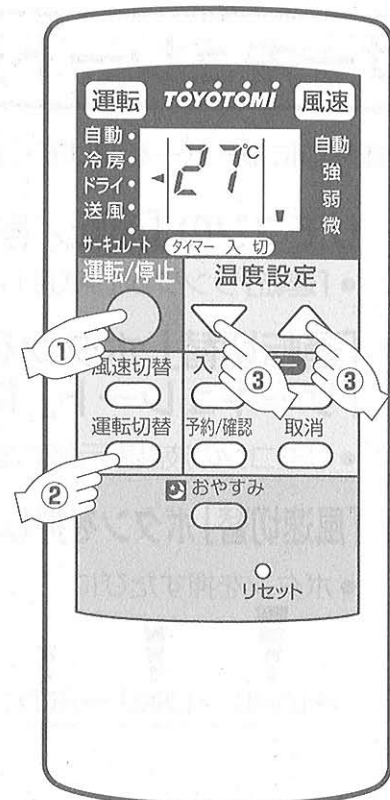
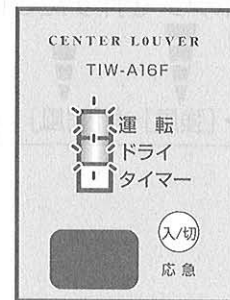
2 「運転切替」ボタンを押して、「ドライ」にセットします。

- 「ドライ」ランプが「点灯」します。
- リモコンの液晶表示部に運転モード、風速設定、設定温度が表示されます。
- 風速は [スロー風] になります。

★風速の変更はおこなえません。

3 「温度設定」の「▽」又は、「△」ボタンを押します。

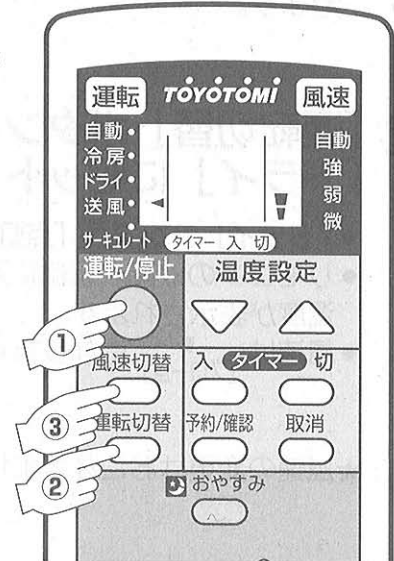
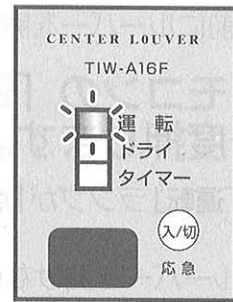
- 部屋の温度より2～3℃低い温度にセットします。

★部屋の温度よりも高い温度にセットすると、センサードライ運転をしません。
★リモコンの「運転／停止」ボタンにより再度センサードライ運転を再開した場合、温度設定は前回設定した温度になっていますので「温度設定」ボタンを押して、適切な温度に設定し直してください。
★ドライ運転中は設定温度を維持するためにコンプレッサー、室内ファンがON・OFFします。

送風運転

※運転前にルーバーを開けてください。

1 リモコンの「運転／停止」ボタンを一度押します。
- 「運転」ランプが「点灯」します。

2 「運転切替」ボタンを押して、「送風」にセットします。
- リモコンの液晶表示部に運転モード、風速設定が表示されます。

3 「風速切替」ボタンを押してお好みの風速にセットします。
- ボタンを押すたびに

と表示が変わります。

サーキュレート運転

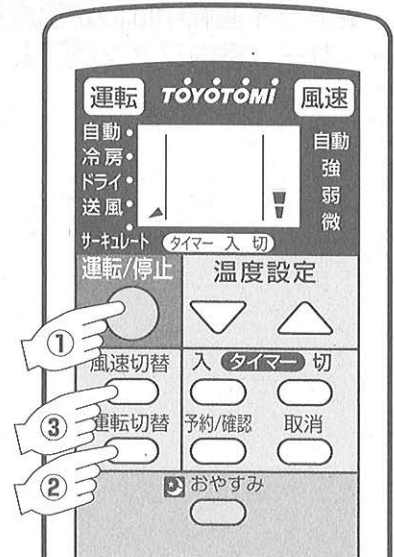
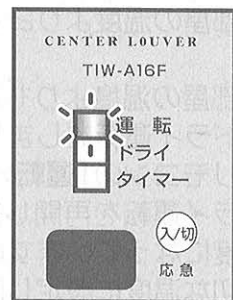
※サーキュレート運転は、一定の間隔で風速の異なる風を送るリズム風運転です。

※運転前にルーバーを開けてください。

1 リモコンの「運転／停止」ボタンを一度押します。
- 「運転」ランプが「点灯」します。

2 「運転切替」ボタンを押して、「サーキュレート」にセットします。
- リモコンの液晶表示部に運転モード、風速設定が表示されます。

3 「風速切替」ボタンを押してお好みの風速にセットします。
- ボタンを押すたびに

と表示が変わります。

リモコンの表示

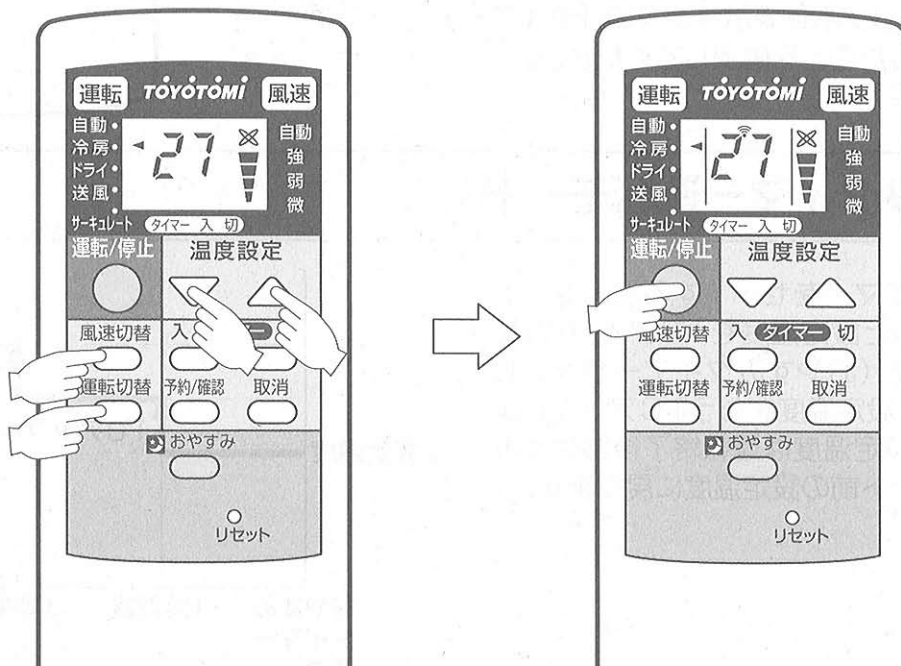
風速の種類

風速	風速の表示	風速の種類
自動		現在の室温と設定温度の温度差により**「強」**・**「弱」**・**「微」風**の中から自動的に設定されます。
強風		速く冷やすための風
弱風		静かな風
微風		おやすみのときなどのより静かな風
スロー風		ドライ運転のときだけの風

★下記の運転モードの場合、室温が設定温度になると、自動的に送風が停止することがありますが、故障ではありません。
●自動運転のとき　●ドライ運転のとき

リモコン操作について

●運転開始前、あらかじめ運転モード、風速設定、設定温度を選択して、その後に運転を開始することもできます。運転前にあわてることなく、運転方法を選ぶことができます。（但し、運転モード、風速設定、設定温度選択中に何もボタンを押さないと表示は消えてしまいます。）

〔例〕

〔運転モード、風速設定、設定温度選択〕

〔運転開始〕

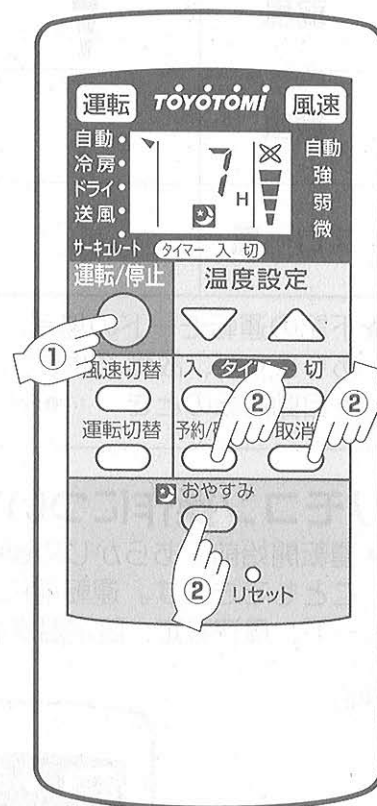
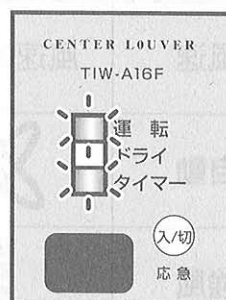
おやすみタイマー運転

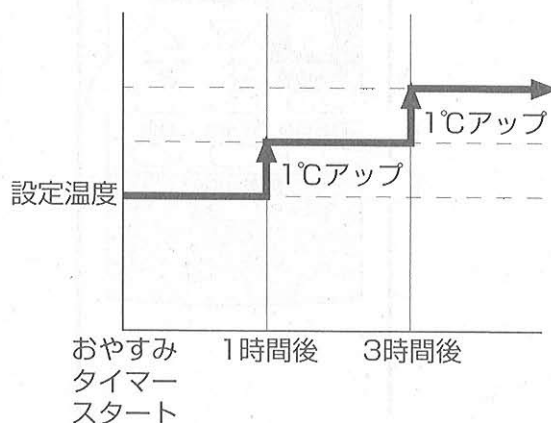
※おやすみタイマー運転は、おやすみ中の体温の低下を考慮し、設定室温を徐々に上昇させ、冷えすぎないようにする運転方法です。
※運転を停止させるまでの設定時間は1、2、3、5、7時間後です。

1 リモコンが運転状態であることを確認します。

2「おやすみ」ボタンを押します。

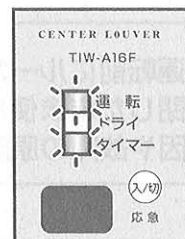
- ボタンを1度押すと 1H と表示し、押し続けますと 2H→3H→5H→7H と表示します。
- "ピッピッ" と受信音がして、エアコン本体表示ランプの**「タイマー」**ランプが**「点灯」**します。
- 時間のセットをするとき、誤って時間を多くセットしたときは、7H の後もう一度**「おやすみ」**ボタンを押すとキャンセルとなり、更にもう一度**「おやすみ」**ボタンを押すとまた 1H から表示を始めます。
- リモコンのタイマー時間セット3秒後に運転状態とおやすみマークの表示を残して、タイマーセット時間は消灯します。
- タイマーセット時間消灯後**「予約／確認」**ボタンをもう一度押すとタイマー残り時間を表示します。
- 設定したおやすみタイマー運転を取り消す場合は、**「取消」**ボタンを押してください。"ピー" と音がして、リモコンのおやすみマークとエアコン本体表示ランプの**「タイマー」**ランプが消灯します。

★必ずエアコン本体表示ランプの**「タイマー」**ランプが**「点灯」**したことを確認してください。

おやすみタイマー運転モード

おやすみタイマーをセットすると、セット後1時間たつと設定温度を1℃アップさせ、更に2時間後（おやすみタイマーセットして3時間後）設定温度をもう1℃アップします。但し、設定温度は運転終了後おやすみタイマーセット前の設定温度に戻ります。

切タイマー運転

※切タイマー運転は、現在の運転状態をある時間後に停止させる（切タイマー）運転です。

1「切」ボタンを押します。

- ボタンを1度押すと 0.5H と点滅表示し、押し続けますと 1H → 2H …… 10H → 11H → 12H と表示します。
- 0.5H は30分を意味し、1時間以上は1時間単位の設定になります。最大で12時間まで設定できます。

2「予約／確認」ボタンを押します。

- "ピッピッ" と受信音がして、エアコン本体表示ランプの **「タイマー」** ランプが **「点灯」** します。
- リモコンの液晶はタイマー時間セット3秒後に運転状態とタイマーマーク、切タイマー矢印を残してセット時間は消灯します。

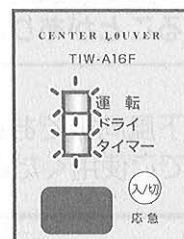
★必ずエアコン本体表示ランプの **「タイマー」** ランプが点灯したことを確認してください。

- タイマーセット時間消灯後、**「予約／確認」** ボタンをもう一度押すとタイマー残り時間を表示します。
- 設定した切タイマー運転を取り消す場合は、**「取消」** ボタンを押してください。"ピー" と音がしてリモコンのタイマーマーク、切タイマー矢印とエアコン本体表示ランプの **「タイマー」** ランプが消灯します。

入タイマー運転

※入タイマー運転は、エアコンをご希望の時間後に運転させる（入タイマー）運転です。

1「入」ボタンを押します。

- ボタンを1度押すと 0.5H と点滅表示し、押し続けますと 1H → 2H …… 10H → 11H → 12H と表示します。
- 0.5H は30分を意味し、1時間以上は1時間単位の設定になります。最大で12時間まで設定できます。

2「予約／確認」ボタンを押します。

- "ピッピッ" と受信音がして、エアコン本体表示ランプの **「タイマー」** ランプが **「点灯」** します。
- リモコンの液晶はタイマー時間セット3秒後に運転状態とタイマーマーク、入タイマー矢印を残してセット時間は消灯します。

★必ずエアコン本体表示ランプの **「タイマー」** ランプが点灯したことを確認してください。

- タイマーセット時間消灯後、**「予約／確認」** ボタンをもう一度押すとタイマー残り時間を表示します。
- 設定した入タイマー運転を取り消す場合は、**「取消」** ボタンを押してください。"ピー" と音がしてリモコンのタイマーマーク、入タイマー矢印とエアコン本体表示ランプの **「タイマー」** ランプが消灯します。

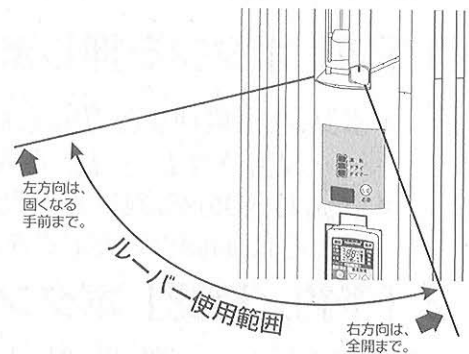
風向調節のしかた

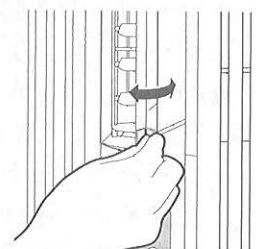
左右の風向調節

お願い

★運転前にルーバーを開けてください。
閉じたまま使用されますと露が落ち家財などを濡らす原因や故障の原因になります。

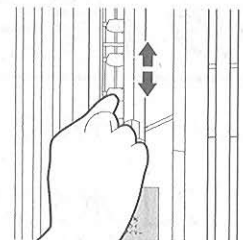
- ルーバーのつまみを持って正面の位置まで開けます。

★ルーバーは、開閉時に少し固くなっています。固い箇所を通過後「カチッ」と音がして少し軽くなりますので、その範囲内でご使用下さい。

⚠警告

空気の吹出口や排気口に指や棒等を入れない。内部でファンが高速回転しておりますので、けがの原因になります。

上下の風向調節

お願い

★上下風向板を下向きにしたままや、吹出口がふさがるようにして長時間運転をしますと、露がつき水滴が落下することがあります。

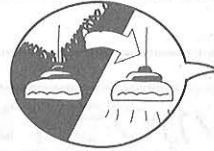
- 上下風向板でおこないます。通常の運転では水平、又は上向きでご使用ください。

知っておいていただきたいこと

冷房と部屋の熱源

能力以上の負荷(冷房能力以上の広い部屋、多勢の人が居る)で使用しない。
設定温度に達しないことや、露が落ち、家財などを濡らす原因になることがあります。

禁止

停電したときは

停電したあと再び電気がきても、保護回路の働きでエアコンは停止したままです。運転を再開するときは、あらためて「運転／停止」ボタンを押してください。

落雷のおそれがあるときは

落雷のおそれのあるときは、運転を停止し、電源プラグも抜く。
落雷の程度によっては、故障の原因になります。

電源プラグを抜く

雨が強いときは

雨降りや風の強い時は、運転を停止して窓を閉める。
窓を開けたまま運転すると室内に雨が浸水して家財等を濡らす原因になることがあります。

指示

長い間エアコンを使わないときは

電源プラグを抜いておくことをお勧めします。電源プラグを差し込んだままの状態ですと、運転しなくてもコンピューター回路でわずかに電気が消費されます。

ご使用いただける温度・湿度・条件

冷房運転は「外気の温度：約21℃～43℃の範囲」「部屋の温度：約21℃～32℃の範囲」「部屋の湿度：85%以下」でご使用ください。
上記以外の条件で運転されますと保護装置がはたらき運転できないことや、除湿水が室内側へ滴下することがあります。また、日ざしが強く本体背面にあたる時も本体内の温度が上昇し、保護装置がはたらいたり、十分な能力を得られない場合があります。この時は設置場所を変えるか、本体背面に日ざしをさえぎる処置をしてください。(風通しが悪くならないようご注意ください。)

除湿水の処理について

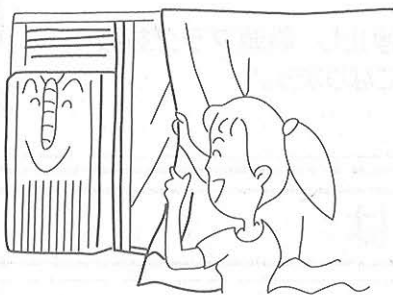
- 運転中に出る除湿水はエアコン内部で処理し、外部には出さないようになっています。万一の故障などにより処理ができなくなったときは、室外側へ滴下します。
  このようなときは運転を停止し、電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。
- 洗たく物の乾燥など、特殊な用途に使用しないでください。本機の除湿水処理能力を越えますと、室外側へ水滴が落下するなど、故障の原因となります。

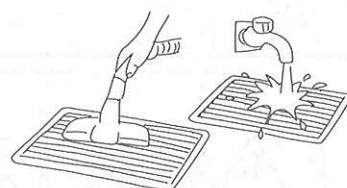
上手な使いかた

セット温度は適正に

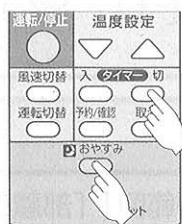
長時間冷風を身体に直接当てたり、冷し過ぎない。体調悪化・健康障害の原因になります。

窓にはカーテンかブラインドを

冷房時に、直射日光の当たる窓には、熱もれを防ぐために、カーテンをかけるかブラインドを下ろしてください。

フィルターの掃除はこまめに

フィルターの目詰まりは冷房効果を弱めます。ムダな電気を消費しないためにも2週間に1回は必ず掃除してください。

■掃除機でほこりを吸い取る。汚れがひどい場合は中性洗剤で洗ったあと、水洗いする。水洗いした場合は必ずよく陰干ししてから取付けてください。

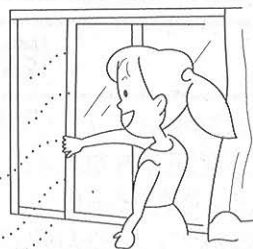
タイマーの有効活用

夜は“おやすみ運転”など、タイマーを有効にご活用ください。

窓や戸はきちんと閉めて

エアコンの取付けられていない窓や戸を閉め忘れたり、完全に閉まっていなかったりすると、冷気が逃げて電気のムダ使いになります。
また、エアコン運転中に換気扇をまわすとわずかな隙間から室外の空気が入り適正な室温管理が出来なくなることがあります。

ときどき換気を

⚠注意

部屋を閉め切ることが多くなるので、ときどき換気する。燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気する。換気が不充分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。

日常のお手入れ

お手入れの前に

⚠注意

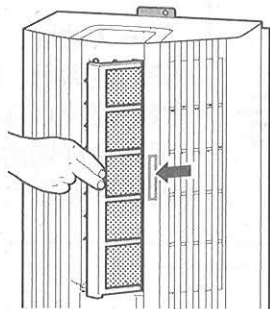
運転を停止し、電源プラグを抜く。電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らないでプラグ部分を持って抜く。運転中にお手入れしますと、内部でファンが高速で回転しておりケガの原因になります。

フィルターの掃除

フィルターにほこりがたまりますと、空気の通りが悪くなり、冷房効果が低下します。2週間に一度、次の要領で掃除をしてください。

1 フィルターつまみに手をかけ、ゆっくりと左へ引き出します。

2 掃除機でほこりを吸い取ります。（詳しくは18ページ参照）

3 掃除終了後は、必ず元の位置に取付けてください。

■フィルターを出し入れするときは、パネルを傷付けないようにしてください。
■40℃以上のお湯で洗わないでください。フィルターが縮むことがあります。
■フィルターをはずしたままで運転しないでください。機械にほこりが入り故障の原因になります。
■手荒に扱うとフィルターが破れたり、枠が折れることがあります。

外側の掃除

やわらかい布でからぶきしてください

- 40℃以上のお湯は使わないでください。プラスチックが変形することがあります。
- 次のようなものは使わないでください。塗装面やプラスチックをいためます。ベンジン・シンナー・みがき粉など

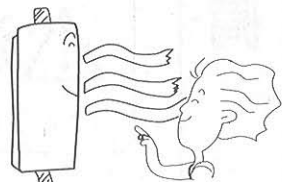
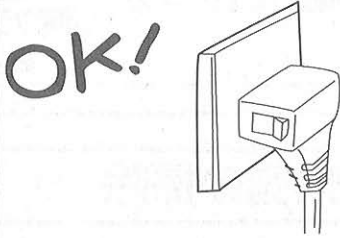
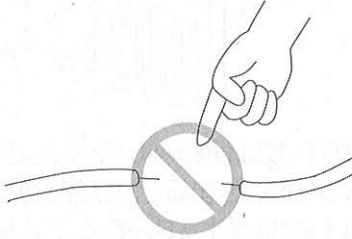
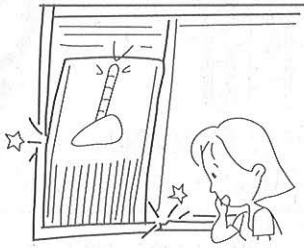
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

⚠注意

水洗いはしない。
感電のおそれがあります。

1ヵ月以上使わないときは

- 晴れた日に半日ほど送風運転をおこない、エアコン内部を乾燥させてください。内部がぬれたままで長時間使わないと、カビが発生し易くなります。

電源プラグを抜いておく。

使いかた（上手な使いかた）

手入れ・アフターサービス

定期点検

半年～1年に一度定期的に次の点検をおこなってください。
もしご不審な点がありましたら、すぐお買上げの販売店にご連絡ください。

コンセント

電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？
（電源プラグとコンセントの間に"ゆるみ"がないことを確認してください。）

⚠警告

電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように刃の根元まで確実に差し込む。ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。

アース線

アース線が外れていたり、途中で切れたりしていませんか？

⚠警告

アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しない。アースが不完全な場合は、感電の原因になることがあります。

取付け枠

取付け枠が極端にさびている、あるいは傾いているなど、据え付けが不安定になっていませんか。

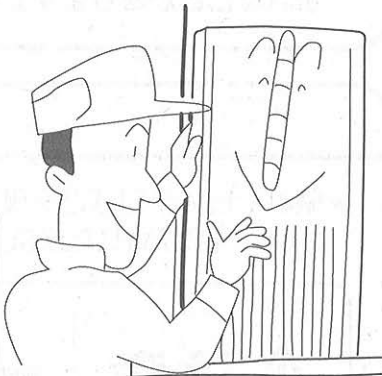
⚠注意

長期使用して傷んだ取付け枠は使用しない。傷んだ状態で放置するとエアコンの落下につながり、けがなどの原因になることがあります。

点検整備

エアコンを数シーズン使いますと、内部が汚れ性能が低下することがあります。

使用状態によっては、ごみやほこりで除湿水の排水経路を詰らせることもあります。

- 通常のお手入れとは別に、点検整備をお勧めします。
- 点検整備には専門技術を必要とします。

⚠注意

市販の洗浄剤などを使用しますと、樹脂部品の割れや排水経路の詰まりに至ることがあり、水たれや感電の原因にもなります。

点検整備は、お買上げの販売店にご相談ください。

故障かな？と思ったら　次のことをお調べください。

運転しない	①リモコンの乾電池が古くなっていませんか？ 入れ方をまちがっていませんか？	8 ページ
	②電源プラグが差し込まれていますか？	9 ページ
	③ご家庭用のヒューズやブレーカーが切れていませんか？	―
	④停電ではありませんか？	―
よく冷えない	①フィルターにほこりが詰まっていませんか？	18、19 ページ
	②"温度設定"のセットは適正になっていますか？	9、10、11 ページ
	③上下風向板は運転内容にあった正しい位置になっていますか？	16 ページ
	④室外側吹出口や吸込口を障害物などでふさいでいませんか？	5、8、18 ページ
	⑤部屋の窓や戸があいていませんか？ 換気扇がまわっていませんか？	18 ページ
	⑥エアコン背面の窓や網戸は開けてありますか？ サッシなどに取付けたパッキン類が一部でも室外側の排熱吹出し口をふさいでいませんか？	5、8 ページ

正常な運転の状態は？

吹出口から出る風の温度と、室外温度との温度差が、冷房時8℃程度あれば正常な運転状態です。
※室内・室外の周囲温度、周囲湿度の運転状況により、製品の吹出口から、不均一な温度の冷風がでる場合がありますが、充分能力は発揮されており異常ではありません。

■以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときや下表のような現象が出たときは、電源プラグを抜き、すぐお買上げの販売店にご連絡ください。
アフターサービスについては23ページをご覧ください。

こんなときは、すぐ販売店へ

- ブレーカーやヒューズがたびたび切れる。
- スイッチの動作が不確実。
- 誤ってエアコン内部に異物や水を入れてしまった。
- こげくさいにおいがする。
- コードの過熱やコードの被覆に破れがある。
- 表示ランプにエラー表示がでる。
  故障原因がわかりますので、表示ランプを確認して、運転を停止し、電源プラグを抜いてから、ご連絡ください。（22ページ参照）

これは故障ではありません。

こんな場合	原因
停止直後に再運転できない。	運転を停止後3分間は、再運転をストップして機械を守り、ヒューズ、ブレーカー切れを防ぎます。(マイコンに組込んである3分間保護回路が自動的に働きます)
ときどき水の流れるような音(シュルシュル、シャー)や、沸騰するような音(ボコボコ)がすることがある。	これは機械の中の液(冷媒)が流れる音です。停止中も出ることがあります。
ピチャピチャという音がすることがある。	これは機械の内部で除湿水の処理をしている音です。
ときどき「キシキシ」という小さな音がすることがある。	これはエアコン自身が温度変化によって膨張したり収縮するために出る音です。
冷房運転中に吹出口から霧が出ているように見えることがある。	これは低温多湿時に見られる現象で、部屋の空気が冷風で冷やされて霧になるためです。
エアコンからにおいが出てくることがある。	これは空気中に含まれているいろいろなにおい(たばこの煙、化粧品、食品、ペット臭など)がエアコンに付着し、それが吹出すためです。
リモコンがきかない	リモコン信号をエアコンが受信ミスした可能性があります。いったんリモコンで運転停止し、再度運転してください。
	エアコンやリモコン付近で蛍光灯の灯りがついているとリモコン信号を受信しないことがあります。蛍光灯の位置を変えるか灯りを消して再度運転してください。
	電池の消耗により液晶表示が出ていても信号を送信しないことがあります。新しいアルカリ乾電池に2本とも交換してください。

⚠警告

それでも異常があるときは、使用をやめて電源プラグを抜き、お買上げの販売店にご連絡のうえ修理をお申しつけください。
異常のまま運転を続けると故障や感電・火災の原因になります。

電源プラグを抜く

お申し出により 出張修理 いたします。

表示ランプ

※本機は故障・異常が生じたら、エアコン本体表示ランプの「点滅」・「点灯」で異常原因を表示します。

-☀- = 遅い点滅(パッ…パッ…)　-☼- = 早い点滅(パッ、パッ、パッ、)　● = 点灯

表示ランプの表示			原因	処置
運転	ドライ	タイマー		
遅い点滅	遅い点滅	遅い点滅	●電源周波数判定の異常です。	●電源プラグをコンセントに差し直してください。再度点滅した時は、販売店にご相談ください。
遅い点滅			●停電後、復帰しました。 ●電源プラグをコンセントに差し込んだとき。	●故障ではありません。リモコンで運転させてください。
		早い点滅	●室温サーミスタが断線しました。	●販売店にご相談ください。
	早い点滅	早い点滅	●室温サーミスタが短絡しました。	●販売店にご相談ください。
点灯		遅い点滅	●冷房運転時、室内側の熱交換器が凍結しないための制御です。	●故障ではありません。
点灯	点灯	遅い点滅	●ドライ運転時、室内側の熱交換器が凍結しないための制御です。	●故障ではありません。

★上記以外に不明な点がございましたら、お買上げの販売店までお問い合わせください。

保証について

この商品は保証書付きです。
保証書は、販売店で所定事項ご記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間はお買上げの日から1年間です。
（ただし、冷凍サイクル部分は5年間です。）

なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により修理いたします。費用など詳しいことは、お買上げの販売店にご相談ください。
当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

補修用性能部品の保有期間について

エアコンの補修用性能部品の保有期間は、製造打切後9年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについて

⚠警告

修理は、お買上げの販売店または、別紙の お客様相談窓口一覧 に相談する。ご自分で修理され、修理に不備があると、感電・火災等の原因になります。

分解禁止

使用中に異常が生じたときは、直ちに電源プラグを抜き、お買上げの販売店に修理を依頼してください。
アフターサービスをお申しつけいただくときは、右のことをお知らせください。

型　　式…TIW-A16F
故障状態…できるだけ詳しく
道　　順…付近の目印も

アフターサービスでお困りの場合は

アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合、お買上げの販売店か、別紙の お客様相談窓口一覧 にお問い合わせください。

転居されるときは

ご転居により、お買上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での当社製品取扱店を紹介させていただきます。

再取付け工事のお申し込みは

販売店に再取付け工事（転居または別の部屋への移設）を依頼する場合は、取付け工事の繁忙期に当たる夏期は工事が遅れぎみになりますので、できるだけ避けるようお願いいたします。また、取付け工事は専門の技術が必要です。費用など詳しいことは、お買上げの販売店にご相談ください。

⚠警告	取付け工事や電気工事は専門の技術が必要ですので、販売店に依頼してください。（取付け工事や電気工事の費用など詳しいことは、お買上げの販売店にご相談ください。）取付け場所や電気のコンセントの取付け位置については、販売店とよく相談して決めてください。なお、アースは感電防止のほか静電気のいたずらや雑音を防ぐ効果もありますので、必ず設置してください。

取付け場所

● 本機およびリモコンは雑音防止のため、テレビやラジオから１m以上離してください。

⚠注意	● 可燃性ガスの漏れるおそれのある所や、蒸気・油煙などの発生する所で使わない。（引火や爆発のおそれがあります。） ● ルームエアコンは日本工業規格（JISC9612）に基づき、一般の家庭でご使用いただくために製造されたものです。従って特殊な用途（例えば電子機器や精密機器の維持、食品・毛皮・美術骨董品の保存、生物の培養・栽培飼育など）にはご使用にならないでください。

■海浜地区で潮風が直接当たる場所や温泉地帯、油煙の多い所、電磁波を発生する病院や作業場、塗装工場など有機溶剤や潤滑剤を使用する所、粉末や塵埃の多い工場など、周辺環境が特殊な場所でご使用になる場合は、お買上げの販売店とよく相談してください。

アースについて

⚠警告	● 万一漏電したときの感電防止のために、アースは必ずしてください。アースをしますと、感電防止のほかに製品に触れたときに感じる静電気のいたずらや、リモコン操作時にテレビ、ラジオに入る雑音を防ぐ効果もあります。詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。 ● **次のような所にアース線を接続しないでください。** ①水道管　②ガス管（爆発のおそれがあります。） ③電話線のアースや避雷針（落雷のとき大きな電流が流れ危険です。） ● **漏電しゃ断器について** 取付け場所によっては、アースのほかさらに漏電しゃ断器を設置することが法規で義務づけられています。詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。

電源について

● 電源は配電盤からエアコン専用に引いた回路をお使いください。

騒音にもご配慮を

● 取付けにあたっては、エアコンの重量に充分耐える場所で、騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。
● エアコンの室外側吹出口からの温風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
● エアコンの室外側吹出口付近に物を置きますと、機能低下や騒音増大のもとになりますので、障害物は置かないでください。
● エアコンを使用中に異常な音にお気づきの場合は、お買上げの販売店にご相談ください。

仕　様

項目		TIW-A16F
型式		TIW-A16F
電源		単相100V
定格周波数		50Hz・60Hz
冷房能力（kW）		1.4／1.6
除湿能力（冷房時）（L／h）		0.8／1.0
冷房面積の目安（m²）	鉄筋アパート南向き和室	10／11
	木造南向き和室	6／7
運転電流(A)	冷房	6.0／6.4
消費電力(W)	冷房	523／598
騒音(dB)	室内	40／42
	室外	46／48
電源コード長さ（m）		1.8
外形寸法（高さ×幅×奥行）（mm）		742×361×275
製品質量（kg）		21

●この仕様値は、JIS（日本工業規格）にもとづいた数値です。
●／で示される数値は左が50Hz、右が60Hzの値です。

TIW-A16F 取扱説明書

廃棄時にご注意願います。
2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

長年ご使用のエアコンの点検をぜひ！

愛情点検

このようなことはありませんか

- コゲくさいにおいがする。電源コード、プラグが異常に熱い。
- 運転音が異常に高くなる。
- エアコンから水漏れがする。
- 漏電ブレーカーがひんぱんに落ちる。
- その他の異常や故障がある。

▶ 運転を停止し、コンセントから電源プラグをはずして必ず販売店に点検・修理をご相談ください。費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

●お客様メモ●

- 後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるときお役に立ちます。
- お買い求めの販売店にサービスを依頼することができないときは別紙の お客様相談窓口一覧 にお問い合わせください。

型式名	TIW-A16F
購入年月日	年　月　日
購入店名	
購入店電話番号	(　　)

株式会社 トヨトミ

本社　名古屋市瑞穂区桃園町5番17号
〒467-0855 TEL〈052〉822-1144
FAX〈052〉822-2742

R100 株式会社トヨトミは快適環境の一環としてこの取扱説明書は再生紙を使用しています。
古紙パルプ配合率100%再生紙を使用しています

W-⑩